

令和4年10月吉日

保護者の皆様（家庭数）

学校教育評価アンケート（前期）結果

千葉市立更科小学校

校長 三橋 めぐみ

仲秋の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本校の学校教育目標「心豊かで実践力のある子どもの育成」に向けた前期教育活動を振り返るために、先日ご協力いただいた「更科小学校の教育に関する評価アンケート」の集計結果が出ましたのでお知らせいたします。この結果をもとに、更科小学校の学校教育推進のために職員一同一丸となって努力していく所存でございます。また、学校へのご意見、ご要望等がありましたらいつでも学校へお寄せいただければ幸いです。

4：そう思う 3：少しそう思う 2：あまり思わない 1：そう思わない

番号	評価の観点	児童	保護者
「かしこい子」について			
1	主体的な学習	3.6	2.9
		3.6	
2	読書への関心、意欲、態度（読書習慣）	3.0	2.6
3	基礎・基本の充実	3.5	2.8
4	対話的で深い学び、表現力	3.4	3.0
「思いやりのある子」について			
5	学校生活の充実	3.6	3.4
6	思いやり	3.5	3.3
7	主体的な挨拶	3.6	3.0
8	周囲との協調とよりよい人間関係	3.8	3.4
		3.3	
「たくましい子」について			
9	好ましい生活習慣や食習慣	3.4	2.9
		3.1	
10	体力づくりの充実	3.2	2.9
11	ねばり強さ	3.3	2.9
12	健康で安全な生活の推進	3.9	3.1

本校のめざす児童像である『かしこい子』『思いやりのある子』『たくましい子』の具現化のための項目では、『かしこい子』『たくましい子』の観点において厳しい結果となりました。「読書への関心意欲態度（読書習慣）」については、昨年度よりは(R 3 児童 2.8→R 4 児童 3.0 R 3 保護者 2.3→R 4 保護者 2.6)上昇傾向にあります。読書の秋を迎え、後期はじっくりと本を読む機会、また読書の楽しさを実感できるような工夫していくことで、読書習慣が身についていくと考えております。また、基礎的な学力向上のため、「算数マイスター」を導入しました。G I G Aタブを使って基礎的内容を復習、小テストを繰り返し行い、学習の基礎・基本の定着を図っていく週間を設けました。『思いやりのある子』においては、児童相互が仲良く明るい学校生活を送れていることが、児童、保護者の高い評価となって表れていることから伺えます。しかし、中には様々な悩みや不安を抱えている子どもたちもいますので、今後も見守りや声掛けを行っていきます。『たくましい子』については、特に前期はW B G T(熱中症危険指数)が高い日が続き、休み時間も教室で過ごすような日が続いていました。毎週金曜日の「すくすくタイム」を通して身体を動かす楽しさを味わわせながら、教科体育の充実をさらに進めていきたいと思っております。

「学校教育方針」について		保護者
1 3	道徳性や社会性の育成への取組	3. 2
1 4	学力の向上への取組	3. 4
1 5	健康・安全教育の充実と運動能力・体力の伸長への取組	3. 4
1 6	一人一人を認める教育の推進	3. 3
1 7	「いじめ」や「不登校」などの課題への対応と相談活動の充実	3. 1
1 8	校舎内外の生活環境や学習環境の整備	3. 5
1 9	学校からの情報発信の工夫	3. 4
2 0	学校と家庭、地域との連携	3. 2

おおむね肯定的な評価をいただいておりますが、学校としての取組には、更なる工夫改善の必要がありそうです。この結果を真摯に捉え、日々の学校教育に邁進したいと思います。

「本校の教育活動を進めていく上で、参考になることがあればお書きください。」に寄せられた内容について

ご多用のところ、アンケートにご協力いただき本当にありがとうございます。

保護者の皆様の温かい感想・ご意見をうれしく感じるとともに、日々の学校生活への様々なご協力には教職員一同感謝申し上げます。

個に応じた学習、またお子様への対応についてなどのご意見をいただきました。特に算数においては、積み重ねが必要である教科のため、個別指導ができるように低学年は校長、中学年以上には理数サポーターや少人数指導の教諭を配置しております。他教科や別課題等の対応についても検討していきます。また授業を進める中では、学習の進度や理解度を確保する場の確保に努めていきます。子どもたちが、更科小学校で学ぶことができ良かったと感じることができるよう、職員一同力を合わせて頑張っていきます。今後とも、保護者の皆様のご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。